

2018年4月19日

私立大学図書館協会西地区部会
阪神地区協議会・京都地区協議会
加盟大学図書館長 殿

阪神地区協議会「学習支援プロジェクト」
事務局 武庫川女子大学附属図書館

週刊読書人「書評キャンパス：大学生がススめる本2018」および、トークイベントのご案内

拝啓 陽春の候、貴館ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、阪神地区協議会では、学生の学びを主体的に支援する大学図書館となるために、2011年度に「学習支援プロジェクト」を立ち上げ、先進的事例図書館の視察・勉強会をはじめ、出版社と協働しながら学生参加型の各種イベントを実施してまいりました。

昨年度は株式会社 読書人のご協力のもと、若い書評家を育てるプロジェクト「書評キャンパス：大学生がススめる本」と題して、日本を代表する書評新聞「週刊 読書人」に、大学生が書く書評を掲載してもらおうという企画を開始しました。おかげさまで大変好評を博しており、今年度も継続して実施する運びとなりましたのでご案内申し上げます。つきましては、参加学生を募集いたしますので、ご検討のほどお願い申し上げます。

合わせて、初年度の学習成果の発表の場として「書評キャンパス」に書評が掲載された学生の皆さんと読書人編集部の担当者をお招きし、トークイベントを開催いたします。どのような原稿のやり取りが行われたか、実際にご覧いただける機会となっておりますので、是非ご来場ください。学生、館員の皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

①「書評キャンパス：大学生がススめる本2018」

◆募集期間 2018年4月～2019年1月

◆内 容 (1) 参加希望館は、別紙「参加申込書」をご提出ください。

折り返し「学習支援プロジェクト」事務局より参加希望館担当者へ返信いたします。

(2) 学生は上記期間中に1,200字の書評（Word形式）を執筆し、事務局へ提出。

(3) 順次提出された原稿を「週刊読書人」編集部が添削指導します。

(4) 校正を終えた原稿が「週刊読書人」本紙と「週刊読書人ウェブ」に掲載されます。

※1 大学より複数の学生が応募されると、「週刊読書人ウェブ」のみの掲載となる場合があります。悪しからずご了承ください。

◆書評対象 新刊書（刊行後1～2年以内）

◆原稿料 執筆した学生に3千円を支払います。

◆提出先 libinfo@mukogawa-u.ac.jp 武庫川女子大学附属図書館

②「書評キャンパス」トークイベント

◆開催日時 2018年5月26日(土) 15:00~16:30

◆会場 武庫川女子大学附属図書館 中央図書館2階 グローバル・スタジオ

◆プログラム 15:00 開会挨拶

15:05 第1部「書評キャンパスを企画して」

黒木 重昭 氏 (株式会社読書人 代表取締役社長)

15:20 第2部「座談会 編集者×学生“読む力”“書く力”」

小口 大城 氏 (株式会社読書人 副編集長)

山口 和晃 氏 (関西大学3年)

福市 彩乃 氏 (関西大学大学院1年)

瀧口 有規子 氏 (関西福祉大学2年)

大澤 芽依 氏 (関西学院大学3年)

中山 心 氏 (近畿大学大学院2年)

白井 遥 氏 (甲南女子大学3年)

小林 くる美 氏 (神戸松蔭女子学院大学4年)

川村 優 氏 (神戸女学院大学3年)

今井 桃代 氏 (武庫川女子大学3年)

余田 葵 氏 (立命館大学4年)

16:30 閉会

◆申込方法 件名を「観覧申込」とし、メール本文に所属大学とお名前を入力の上、下記まで送信してください。折り返し、事務局より送信メールをお送りします。

libinfo@mukogawa-u.ac.jp ※先着100名、5/19(土)締切

<添付資料>

- (1)「書評キャンパス：大学生がススめる本2018」ポスター
- (2)「書評キャンパス：大学生がススめる本2018」参加申込書
- (3)「書評キャンパス」トークイベントご案内

以上